

## 概要

# 公共機関向けマイクロソフト ボリューム ライセンス

公共機関向けのライセンス プログラムは、高い柔軟性を備え、予算支出を抑制できる必要があります。また、市民生活の向上につながるソリューションが用意されていることも不可欠です。このドキュメントでは、公共機関のお客様に最適なマイクロソフト ライセンス契約をご紹介します。

## デバイス数が 250 台以上の公共機関向け

### Enterprise Agreement for Government

Enterprise Agreement for Government を利用すると、最新のマイクロソフト製品によって組織全体のテクノロジーを標準化できます。契約の一本化によりコストが削減され、ライセンスや予算の追跡が容易になります。また、ソフトウェア投資の効果を最大限に高めるマイクロソフト ソフトウェア アシユアランスもご利用いただけます。これらのメリットを活かして、Enterprise Agreement の下で複数の Select License、Select Plus、Open License 契約を統合し、さらに費用を節約する方法については、お客様のマイクロソフト パートナー担当者にお問い合わせください。サブスクリプション加入契約では、初期費用をさらに抑えて Enterprise Agreement のメリットを活用できます。

### マイクロソフト製品/サービス契約 (MPSA)

マイクロソフト製品/サービス契約を利用すると、お客様のすべての購入をシンプルな 1 つの契約に統合できます。オンラインサービス、ソフトウェア、またはお客様のニーズに応じてカスタマイズされたハイブリッド ソリューションを購入可能です。ソフトウェア アシユアランスを追加して、さらに多くの特典を利用することもできます。新しい購入アカウント体系によって、より柔軟に購入オプションを選択でき、購入方法の管理が容易になります。また、新しいセルフサービス ツールを使用すれば、複数の購入を単一のビューに集約できるため、資産管理も簡単です。

### Select Plus for Government

Select Plus for Government では、任意の関連機関単位でソフトウェア ライセンスとサービスを取得できると同時に、単一組織としてのメリットも得られます。柔軟な購入方法を利用し、ソフトウェア ライセンスを適切に管理して、増加を続けるテクノロジー ニーズに予測可能なコストで対応できるようになります。ソフトウェア アシユアランスを選択した場合、対象期間は購入月まで比例配分で計算されます。

## デバイス数が 250 台未満の公共機関向け

### Open Value for Government

ライセンス管理の簡素化やソフトウェア コストの予測が可能になり、ソフトウェアへの投資を効果的に管理できます。また、マイクロソフト ソフトウェア アシユアランスが含まれています。Open Value は、組織全体で利用することも、組織の一部だけで利用することも可能です。

### Open Value Subscription for Government

Open Value Subscription では、最低限の初期費用で Open Value のメリットを活用できます。サブスクリプション ベースのライセンスを通じて、契約期間中にマイクロソフトのライセンス製品を利用できます。このプログラムには、PC の台数が減少した場合に、ライセンスの総コストを 1 年単位で削減できる柔軟性があります。対象の公共機関のお客様は、3 年契約のオプションに加えて、1 年契約のオプションも利用できます。

### 対象となる公共機関の例:

- ▶ 国際機関 (国際連合など)
- ▶ 中央省庁
- ▶ 都道府県
- ▶ 市町村/地方自治体

### 関連情報

公共機関向けマイクロソフト ボリューム ライセンスの詳細については、<https://www.microsoft.com/licensing/licensing-programs> をご覧ください。

地域別の資格要件を確認するには、ドキュメント検索

(<https://www.microsoft.com/licensing/docs>) をご利用ください。

公共機関向けソフトウェア ライセンスの取得方法については、パートナーまでお問い合わせいただくか、<https://www.microsoft.com/industry/government/> をご覧ください。

マイクロソフト ソフトウェア アシユアランスはコスト効率に優れた包括的なプログラムです。最新ソフトウェア、導入計画サービス、24 時間年中無休の電話 / Web サポート、エンドユーザー向けトレーニング、独自のデスクトップ テクノロジーなどを通じて、組織全体の生産性を高めることができます。詳細については <http://www.microsoft.com/sa> をご覧ください。



## Enterprise Agreement の加入契約

エンタープライズ加入契約では、日常的に使用している馴染みのあるマイクロソフト ツールで標準化を行い、それらをデスクトップ以外の必要な場所に移行してデバイスに装備したりユーザーが利用できるようにしたりすることができます。

### サーバーおよびクラウド加入契約

サーバーおよびクラウド加入契約は、Microsoft Enterprise Agreement に基づく加入契約であり、お得意様がマイクロソフトの 4 つのサーバーおよびクラウドのテクノロジーのうち 1 つ以上を使用して広範な標準化を実現することができます。サーバーおよびクラウド加入契約では、インストール ベース全体を対象にマイクロソフトのサーバーおよびクラウドのテクノロジーを 1 つ以上契約しているお客様に対して最適な価格が提示されます。また、Microsoft Azure に自動的にアクセスでき、ライセンス管理が容易になります。サーバーおよびクラウド加入契約は、アプリケーション プラットフォーム加入契約とコア インフラストラクチャ加入契約に代わるものです。

### オンライン サービス

最新の Enterprise Agreement とマイクロソフト製品/サービス契約 (MPSA) の目的の 1 つは、クラウド コンピューティングにおける IT の役割を再検討しているお客様に対して、マイクロソフト製品をオンプレミス環境、クラウド環境、あるいはクラウド サービスとオンプレミス ソフトウェア ソリューションを組み合わせたハイブリッド環境に展開できるようにして、お客様の展開方法の選択をサポートすることです。Enterprise Agreement とマイクロソフト製品/サービス契約 (MPSA) では、Microsoft Office 365 や Microsoft 365 などのマイクロソフト オンライン サービスのライセンスをより柔軟に取得できるため、お客様は適切なペースでクラウド サービスへの移行を進めることができます。

## 参考資料

マイクロソフト ボリューム ライセンス: [www.microsoft.com/ja-jp/licensing/](http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/)

公共機関向けマイクロソフト製品: [www.microsoft.com/ja-jp/industry/government](http://www.microsoft.com/ja-jp/industry/government)

公共機関向けマイクロソフト パートナー: <https://partner.microsoft.com/solutions/industry-solutions/government>

マイクロソフト製品条項: <https://www.microsoft.com/licensing/terms/ja-JP/welcome/welcomepage>

©2022 Microsoft Corporation. All rights reserved.このドキュメントは情報提供のみを目的としています。明示または黙示にかかわらず、この内容に関してマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。